

令和6年度「地域学校協働本部事業」 地域学校協働活動の取組事例

「地域学校協働活動事業の成果と課題」(福島県喜多方市)

取組の概要や経緯

令和3年度から、地域と学校をつなぐ「コーディネーター」を配置し、「地域学校協働活動事業」の推進に取り組んでいます。部活動の支援については、部活動支援員を派遣するとともに、担い手となる地域スポーツクラブの設立の支援を行っています。学習支援については、ダンスや声楽のほか、民俗芸能（中村彼岸獅子）の継承を目指した事業等への支援を行っています。



内容

○部活動の支援

- ・部活動支援員の派遣：第一中（陸上、ソフトテニス）、第二中（バスケットボール）、第三中（卓球、バスケットボール）、会北中（卓球）、塩川中（ソフトボール、陸上、ソフトテニス）、高郷中（卓球）
- ・地域スポーツクラブ：野球、剣道、陸上、バスケットボール及び卓球の5団体

○学習支援

- ・各小中学校に学習支援員等を派遣



ポイント

○部活動については、部活動支援員の派遣による支援を中心に行い、担い手となる地域スポーツクラブの設立を支援しています。

○学習支援については、各学校の要望に応じて支援を行っています。

今後の方向性

○部活動の支援

部活動の担い手となる地域スポーツクラブ等は地域内に存在しておらず、さらに新たなクラブ等の立ち上げも困難なことから、部活動支援員の派遣による支援を中心に行っていきます。そのために、部活動支援員の確保について、関係団体と協力して進めていきます。あわせて、地域スポーツクラブの設立の動きがあれば、設立に向けた支援を行っていきます。

○学習支援

各学校の要望に沿うよう、学習支援員等の派遣を行います。対象事業の必要性についても、精査していきます。

成果

○前年度と比較し、担い手となる部活動支援員や地域スポーツクラブが徐々に増加しており、教職員の負担軽減に寄与しています。

項目	令和5年度	令和6年度
部活動支援派遣部活動数	5	10
地域スポーツクラブ数	2	5